

新民家

建築工房セイゾウ

しんみんが
最新ニュース!

2013.11.2版



「新民家」ならではの圧倒的なインパクトを放つ天然木の大黒柱や梁!

自然素材を生かした個性のある住まいをご提案します。

セイゾウは常に斬新なデザインと創意工夫をお客様とともにかたちに・・・棟梁はお住まいになるご家族を思い想像しプランニング。そのため完全オーダーメイド、見えないところまで一切手抜きのない本物志向、他に同じ家はありません。

■高級住宅でしかみられない技

一階は開放的で大きな共有空間。今ではほとんど見かけることがなくなった「ちょんなハツリ」という加工を施された大黒柱や梁、扇上に組まれた天井、二階の渡り廊下(キャットウォーク)など、他のハウスメーカー、ではお目にかかることができない高度な技術と匠の技が個性あふれる住まいを演出します。

また開放的で明るい大きな窓からは自宅の桜の木が一望でき、春には満開の桜をみながら食事できるなど、四季折々の風景が家族のだんらんには花を添えます。



■木造在来通し貫伝統工法



釘やボルトなどを使わず通し貫きを通し、楔(くさび)を打ち込み固定します。

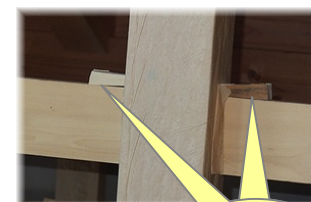
万が一の大きな揺れには大きな柱や梁、通し貫を含む骨組み全体で揺れを吸収分散することにより大切な家族を倒壊事故から守ります。近代高層建築物にみられる柔構造と同じ発想です。

■地震に強い「伝統木組工法」

それらは日本で古来から伝承された家造りの構造と基本同じもので、現在でも100年を超え現存する木造建築物が多く残っていることから、世代を超えて長く住める家の証です。

木造住宅の約99%を占める「在来工法」は壁や筋交い、金物などを家全体の強度として考えられていますが、阪神大震災では骨組みだけで強靱な構造の「伝統工法」が地震に強いことを証明しました。近年では大変注目されています。

こだわり!
ここがポイント



楔(くさび)

「建築工房セイゾウ」は住む人を考え個性豊かな建築物を造り続け40年みなさまに親しまれてまいりました。近年職人の少なくなった本格伝統木組工法建築を守り続けている数少ないハウスピルダ(工務店)です。

名 称	建築工房 セイゾウ [開業昭和48年]
代表兼棟梁	大平 清蔵 (おおひら せいぞう)
業 務 内 容	新築、増改築(リフォーム)、古民家再生その他建築一般、オリジナル建具制作 新民家オリジナルオーダー家具製造など
主な建築工法	伝統木組工法住宅 ※その他一般住宅建築等も遠慮なくご相談ください
所 在 地	〒920-0106 石川県金沢市今町チ31-1
電 話 番 号	076-288-3987 [棟梁 090-1638-7719]



<http://seizo.net/>
seizo@tts2000.com